地域と共同子どもを育でる学校

新宿区地域協働学校

運営協議会だより

No. 7 平成 2 7 年 1 0 月

新宿区立戸山小学校長 山﨑 涼二

第7回 地域協働学校運営協議会が開かれました。その内容をご報告します。

日時 10月24日(土)9:00-12:00 場所 戸山小学校 会議室

(代表挨拶 大浦代表)

皆さんお疲れ様です。本日の芸術鑑賞教室はいかがだったでしょうか。一般的には、出演者の演技・演奏を鑑賞するのみですが、この度は児童と先生方も参加できる両側通行の教室で、とてもうれしく思っています。

今月も山崎校長先生がお忙しい中、大久保地区町会連合会に出席してくださり、『あいさつ』の 重要性についてお話をしてくださいました。また、うれしいことが二つありました。一つ目は10月 3日にごみ減量新宿フェアが、新宿清掃事務所でありました。この会のごみ減量絵画展で戸山小3年 生の児童が区長賞を受賞しました。二つ目は、戸山小学校PTA会報の第1面に太鼓指導の新倉さん の記事が掲載されていました。PTA会報に地域の方が掲載されることは、なかなかなかったことで す。このことに関しても地域協働学校が浸透してきた証かなと思え大変うれしく思っています。

(学校の状況について 校長より)

- ○体力調査の結果・学校評価保護者アンケートの結果の資料を配布し、今後の対策について話をしました。
- ○西田教諭が懐妊、奥田教諭がケガによる入院療養をしており、授業などのサポートを副校長先生 私(山﨑校長)も含め数人の教員で行っています。講師も探していますが、なかなか見つからない のが現状です。そのような中でも子どもたちは落ち着いています。

(支援部の進捗状況について)

- ○あいさつ運動支援部
 - ◇第2回「あいさつ運動」を10月13日(火)に行いました。
 - ・4の道のガードを抜けた辺りで行っていると、道が細く子どもたちが一人一人登校している状況で、あいさつしづらいだろうと思えました。
 - ・前回と同じ場所であいさつを行うと、前回より多くの児童があいさつをしてくれたと思います。これから続けていくことで、さらに増えていくと感じました。
 - ・戸山公園では、低学年の児童をはじめ元気にあいさつをしていました。
 - ◇アンケートで貴重なご意見をいただきました。ベスト・のぼりについては作成していく方向で、今後必要な方、そうでない方などのご意見を、町会・自治会の方々にお聞きしたいと思います。
 - ◇第3回「あいさつ運動」は11月9日(月)に行います。よろしくお願いいたします。

(ご意見)

・大久保小学校、天神小学校でも「あいさつ運動」を行っているようです。3校が同日に行えないものかと思います。また、チラシなどの配布もあるといいと思いました。

○学習支援部

- ◇太鼓支援
- ・10月12日(月)体育の日、大久保百人町まつりのパレードで太鼓の演奏させていただきました。
- ◇放課後学習支援(株式会社四谷大塚)
- ・放課後学習が4年生二十数名の参加で始まっています。株式会社四谷大塚の2~3名の先生にご 指導いただいて算数の学習をしています。

(情報・ご意見)

- ・芸術鑑賞教室が、体験型で先生を応援する児童たちの声、姿がひとつになっていて素敵でした。
- ・PTA会報などによって、地域の方々が学校のことに関わってくださっていることを、一人ひとりの保護者の方に伝わっていくことが大切だと思っています。
- ・新聞やテレビなどの報道に、真っすぐ立てない子どもたち、体力が低下している子どもたちのことが取り上げられていました。姿勢体操や雑巾がけなどの運動をして体力アップを図る学校のことも紹介されていました。
- ・第三者評価委員の寺崎様にご参加いただきました。

「第三者評価」とは、学校は自分たちの学校をよくしていこうということで評価し改善をしていく、それらを地域協働学校の方々が二者としてご覧になってさらなる改善提案をされる、それを受けて学校はさらに改善をしていく、その両方の様子を拝見して第三者的立場でアドバイスなどをいていくものです。

(次回以降の運営協議会について)

・11月13日(金)13:30より 学習発表会後に給食を試食

その後、委員会

・12月15日(火)16:00より 終了後、忘年会の予定

出席者 (順不同・敬称略)

大浦正夫(代表) 百人町中央町会会長 白井和美 主任児童委員 早川美奈子(副代表)前PTA会長 松川美佳 PTA会長

乗松好美 スクールコーディネーター 山崎涼二 校長

吉田健治 戸山公園サービスセンター長

(教育委員会 教育支援課) (学校) 福井 みどり副校長